

子供たちの**未来**のために、

沖縄の県立高校受験の仕組みを**変えよう**！

発信者：玉城 淳一郎

私は、沖縄の県立高校受験制度に大きな疑問と問題を感じています。現状の制度では、中学の早い段階で内申点に悪い結果が出ると、1年の時点ですでに難関校へは進学できなくなるという実態です。1年修了で内申の3分の1が確定するため、残りの2年でどんなに頑張っても数値を大きく変えることが出来ません。また、この仕組みについて、小中学校で初期段階において周知することもほとんど無いため、多くの生徒・保護者さんが受験を気にしだす時期に、現実を知らされ落胆の中で、志望校を下げ、多くの子供たちがやる気を削がれてきました。塾では、そういう生徒を毎年少なからず目の当たりにしています。このような制度でありながら、20年以上、見直しも図られていません。ぜひお考えいただきたいとお願いいたします。

子供たちが、ささやかでも夢を描いた時に、その実現に向けてサポートできる仕組みこそが、良い教育制度です。その条件を満たすために、沖縄県の県立高校受験の仕組みの改善を提案いたします。またその一つの改善行動が署名活動です。皆さんもご家族で他府県も含め県立高校受験の制度を比較参照すると共に話し合ってみてください。私は福岡県などの県立受験制度を適当と考えたとき台として推奨いたします。また、職場の同僚や知人などと意見交換をしていただければ幸いです。応援とご署名をよろしく願っています。

署名活動
ウェブサイトは
こちら



あなたの署名が子供たちの未来をつくれます。

